JUMP COMICS

ジョジョの奇妙な冒険 44

ぼくのパパはパパじゃないの巻

JOJO JOJO

荒木飛呂彦

JUMP COMICS

ジョジョの奇妙な冒険

第44巻

荒木飛呂彦

ジョースター家のルーツ

1880

ダリオ・ブランドー

殺害

殺害

ジョージ・ジョースターⅠ世
(英国貴族領主)

メアリー

ディオ

殺害

ジョナサン
(波紋を修業)
(考古学者)

エリナ

1900

間接的に殺害

ジョージ・Ⅱ世
(波紋力なし)
(空軍パイロット)

1920

リサリサ
(エリザベス)
(波紋を修業)

(1889)

1940

ジョセフ
(ニューヨークの不動産王)
(波紋を修業)

スージーQ
(イタリア人)

空条貞夫
(日本人
ミュージシャン)

ホリィ

(現在のジョセフ)

空条 承太郎
(波紋の修業はないが
自らのスタンドをもつ)
スタンド:『星の白金』

1970

(1989)

(ディオ 承太郎の手によって倒される

虹村億泰
スタンド:『ザ・ハンド』

(日本人・教師)
東方朋子

東方仗助
(高校1年生)
スタンド:『クレイジー・ダイヤモンド』

1990

空条承太郎

守護霊にも似た超能力、スタンドを持つ。ディオを倒したのち、海洋冒険家として名を成す。

東方仗助

杜王町の高校1年生。髪型のことをけなされるとプッツンくる直情型。血縁上は承太郎の「叔父」にあたる。

岸辺露伴

人気漫画家。
スタンド：
『ヘブンズ・ドアー』

吉良吉影

凶悪殺人鬼。
スタンド：
『キラークィーン』

前巻までのあらすじ

これは一世紀以上にわたるディオとジョースター家の因縁の物語である…。

現代の日本――ジョセフ・ジョースターの孫、空条承太郎（ジョジョ）はスタンドと呼ばれる超能力を持っていた。その影響により倒れた母を救うため、その元凶、ディオを倒すため、ジョジョと仲間たちはディオのいるエジプトに向かった…。仲間を次つぎに失いつつも承太郎はディオを倒した…。

＊　＊　＊

一九九九年の日本。地方都市、S市杜王町ではディオの能力を引き出した「弓と矢」によって、スタンド使いが増やされていた!! 殺人鬼吉良吉影は川尻浩作に姿を変え、杜王町に潜伏していた。一方、謎の少年のスタンド「エニグマ」の力で康一が、そして仗助も紙にされてしまった！ 仗助の男気に感動した噴上裕也はエニグマの少年に闘いを挑む…!!

ジョジョの奇妙な冒険

JoJo 第44巻

ぼくのパパは パパじゃないの巻

もくじ

おまえ この ぼくと闘うって言うんだな…
「吉良のおやじ」を敵に回すって言うんだな
ウダウダしゃべってもたついてんじゃあねー――ぜッ!!
エニグマの少年 その⑤
ジョジョの奇妙な冒険

さっさと康一の「紙」も渡せっつってんだよーーッ
そしてすぐに二人とも元に戻せ コラァーーーッ
別にもたついてるわけじゃあない
「いい事」…教えようか……
とてもいい事で簡単な事なんだけど…かなり意外な事なんだ
その「紙」…実は…
「開ければ」…誰だろうと…「中身」は取り出せるんだぜ
え!?

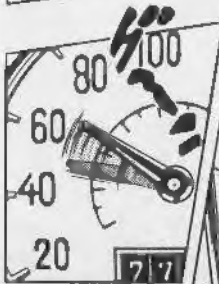
ドドドドドドドドド

ドドドド

「紙」を開けて広げりゃあ自動的に出て来るんだ
簡単だろ？

ほら仗助はすでにもう・・・出られそうなんだぜ

じょ・・・・・仗助・・・！

だが おまえに簡単には渡さない！

すまないけど
もう少しだけ
スピード出して
くれないかい？
え！
ああ…
…ハイよ
100
80
60
40
20
77

クソッ！
ドアを
閉じやがったか
！
63…64…
65キロ
パワーはないが…
この噴上裕也の
「ハイウエイ・スター」の
追跡は決して
やめないぜ！
それにしても
やつの「能力」
……
開けるだけで
仗助と康一を元に
戻せたのか……

広げるだけで
仗助と康一は
救い出せたのかッ
ゴ！
こいつを
着いてから始末するか…
それとも 着く前に
始末するか？
どっちにするかな…？
ドドドドドド
!!
タクシーが…
止まったぞ…

タクシーは まだ…「ホテル」には着いていないのに
この先を曲がったところで
駐車したまんま動かなくなったぜ……
まだ 誰もタクシーから降りていない…… ヤツも… 運転手も

ヤツの「臭い」は
車からプンプン臭ってくる…
しかしヤツはどこだ？
どこに隠れてやがる？
ヤローは何しようってんだ？どっかにもぐり込んでおれを見てるんだろうがよ〜〜っ

ゴゴゴ
!!
ゴ
この「紙」の臭いは……
まちがいない……この「紙」は康一と仗助の臭いだ
「康一」だ「仗助」もいっしょにあの中に包んであるぞ
待て！「ハイウェイ・スター」
まだドアを開けるな……

やるっつったん
だからよオー

しかし…
あれに直情的に
近づくのは
まずい…
落ちつけ…
ヤツの狙いは
オレの「恐怖心」だ…
どんなワナか…
ワナを見破って
からだ…
どうするか?
オレはビビったら
アゴをさわるそうだな…
ヤツの狙いは
おれをビビらせる事だ…
どうやって
ビビらせるんだ…
それを見つけるんだ…
何だ…
何だぁ
〜〜〜っ
!?
ドアに「紙」が
はさまってるぞ
何だこの「紙」は?
ググン

なめやがって
この臭いは!
この「罠」がワナだな
わかったぞ!
とんなワナか
ドアを
開けるぞ
「ハイウェイ・
スター――」ッ!!

まで「紙」にできるとはな……
だがワナは見破ったぞッ　仗助・康一　助け出してやっからよォーーッ
仗助と康一」の他に何か別の「臭い」もするぞ
中に包まれているものは「仗助と康一」だけではなさそうだ　何か別のものと一しょに入っている
こいつもウッカリ開けるのはヤバそうだ

なんだ この「臭い」は？
今まで一度も嗅いだ事のない「臭い」だが おかしいな
「臭い」が動いている…かすかだが「紙」の中で動…く

何ッ!
ハイウェイ・スターッ
野郎!サソリだッ!

……!?
ビチャ
ビチャ
何だ……何かこぼれたぞ……
ビンだ
サソリをほうり投げると包の中のビンがこぼれるようになっていたのか
な 何だ この液体は
ゴロ
ゴロ
プス
プス

ブス
ブス
な…何だ…？この液体は…!?
あ　穴が「紙」に穴がどんどん開いていくぞ／
しみ込んでどんどん穴が大きくなっていくぞ
ブス　ブス
しょ　仗助たちの「紙」がッ！
ブス　ブスッ
な　何かの化学薬品か!?

ま……待て!?
「鉄」の臭いだ
中から「鉄」の臭いがする
何だ？また開けると何か出てくるのか!?
落ちつけ……
ヤツの狙いはおれの「恐怖心」だ……
おれをビビらせたらヤツの勝ちだ…
「鉄」……！何だ「鋼鉄」か？
ブスブス
ブスブス

ちくしょう
賭けるしかねえぜッ！

エニグマの少年
その⑥

仗助！
康一ッ！

!
SHREDDER

SHREDDER
シュレッター
(紙断裁機)だッ!
シュ……
ズル
ズル

スイッチが「OFF」ない!!
仗助と康一が「シュレッダー」の中に取り込まれるッ!
ハイウェイ・スターッ!

だ……
だめだ
「ハイウェイ・スター」の
パワーでは
この
「シュレッダー」を
ブッこわして
止める事は
できねえ！
うおおおおお
仗助！
康一イ
イーーッ！

ついに
アゴにさわって

おまえをビビらせ
なんて スゴク
簡単なんだよ
噴上裕也…
…
「エニグマ」が
「紙」にできない
者なんて 誰も
いない…
ズキュ
!!
誰だろうと
簡単になあ
――ッ!!
簡単?
だからこそ
いいんだぜ…
瞬間的に「紙」に
してくれるからこそ…
いいんだぜ…
ドドドドド
ドドドドド

おれの負けだ…マジでビビッたよ
だが…喜んで「敗北する」よ
な…何ッ!!
ペラペラの「紙」になったんで「シュレッダー」の中に手をつっこめられたからなあ——っ
何ひっぱり出してんだッ!
その「紙」を広げるなきさまッ!

う…
ふっ…くくっ
喜んで……
「紙」になるぜ
パタン
パタン
パタン
ドドドドドド

噴上裕也 おめえ……なんか
ちょっぴり カノコイイん じゃあ ねーかよ……
ドドドドドドドド

し…しまった…
東方仗助……
広瀬康一
よ…
るな 仗助ッ!!
この「紙」を見ろ……
やぶくぞ!
あうっ
この「紙」の中には
「上裕也」がいるん…

ACT3 3 FREEZE!
重いッ!
そうだ 思い出した
えーと 何だっけな?
おまえに対して思い出す事があったんだ
おれ…おまえを「殺す」って言ったよな… そうそう 確かに言ったぜ…
…………
おれ…おまえのようなタイプは「ぜってーゆるさねえ」って言ったよなあ——
人質とってよォ——
人の精神におどしかけてくるヤローはよオーッ!

ちょ…ちょっと待ってくれ
ぼくは 他人が怖がるのを観察するのが好きなだけだったんだ
「スタンド」を身につけたばかりなもんで つい図に乗ってしまったんだ
は…反省するよ
わ…悪かったと思ってるんだよ
おめーを見ててひとつ気づいた事がある
おまえよォ 怖がるとき片目つぶるクセがあるだろう？
ン？
それ クセだよな～？
……………
だがもっと怖い時は
両目をつぶる
うっ
うっ
うっ

ドララララ
ラララララ
ララララア

うわあああ
あああああ
ああああ
「シュレッダー」の中の
「紙」といっ…一緒に……

わああああああああああああああ
するのが好き?」
じゃあ〜してろよなあ〜
だけをよォ〜っ
To Be CONTINUED

ぼくのパパは パパじゃない その①

よく手入れされた
自慢の髪を
「見てちょうだい」って
感じで指でかきあげる女
「命拾い」……
したな……

「川尻浩作」の生活に完全に溶け込むまで……
おあずけに
してやる
このあいださあ〜〜〜
あたしん家のおやじがァ〜〜〜

あたしが出かけようとしたらアイツ……
ひそかに後尾けてくんのよォ……ッ
コソコソあたしの事、きくってんのよォ！
ダセーから尾行はバレバレだけどさあ……
バーカ

それ以来 黙ってんのよ アイツ！
ケヒヒ！
ちょっと！ 他人のカバン さわってんのよ？
?としたっ

ヒソヒソ
ヒソヒソ
ヒソ ヒソ
大丈夫 なんとも ないの
杜王町
杜王町
ドヤ
ドヤドヤ
ラクロワのイヤリング 彼氏に買ってもらったんだ
あたしも 買ってよォォォォォ
今度 なあ～～

おっ!
やへ!! 牡王町だぜ ここ!
降りるぜ ホラッ!
……遅てえなあアア～～～～ッ
なんだよォォォォォ トロトロ電車 降りてんなよなァアアアア～～～ッ

何だ〜〜〜？
またあいつかよ

ねえねえ 見たあ？
ボーリングの爪切り持ってたよ…

今どきボーリングの爪切りだって！

超ダサァ——ッ

ハハハ

ムカツク——ッ

ねえ〜〜

テクロワ忘れないでよ

イヤリング〜〜〜

ガチャ

ガシィ

…

ドドドドド

何だてめーは人の部屋にッ！
ドド
ド
ガガ
ドドドドド

ワンルームマンションか
ガチャ
わたしは吉良吉影
聞かせてもらえないか？
あ
ガタ
ガタ
「爪」のびているだろう
こんなにのびてる
自分の「爪」がのびるのを止められる人間がいるだろうか？

いない・・・
髪も「爪」をのびるのを止める事ができないように・・・
持って生まれた「性」というものは誰もおさえる事ができない
どうしようもない困ったものだ
君の「名前」は？と聞いたんだがね・・・・・・
わたしは名乗ってみせたんだ・・・聞かせてくれてもいいんじゃあないか？
ハウ ハウ
彼か・・・
あたしの彼を・・・いったい？
質問を質問で返すなあーっ!!
わたしが「名前」はと聞いてるんだッ!
ひイイイイイイイイイイイイ
美那子・・・・・・
疑問文には疑問文で答えろと学校で教えてるのか？
みっ みっ 美那子〜

……
美那子……
ん〜〜〜〜
美しい名をつけてもらってるじゃあないか
気に入ったよ
あ
あ　ああ
美那子さん ひとつちょっと お願いが あるんだ
これをにぎって もらえると うれしいんだが
……
ああああ
あああ　あああ
このダサイ 爪切りで わたしの のびた爪を 切ってほしいんだ
他人の爪を 切った事はない? 何でも経験だよ
深爪しないように 気をつけて…

ああ
パチッ
パチン
助けて…
ああ
お願い…
助けて…
許して……
許す？
ちょっと待ってくれ
わたしは 別に
怒っているわけではないよ
「趣味」なんだ
君を選んだのも「趣味」だし
持って生まれた「趣味」なんで
前向きに行動してるだけ
なんだよ
「前向き」
にね…
彼氏に
イヤリング
せがんでたよね
？
彼が
残していって
くれたようだ

いやあああああああああああああああ

そしてしゃべらない
屍は実にカワイイよ…

ゴゴゴゴ
ドドドド

殺して消した!
ドドドド
人間じゃない…
パパに化けてる
あいつは…
人間じゃない!
僕くのパパも あんな
に消されたのかっ!
どうしたものかな?
美那子さん…
君を家に連れて
帰りたい…
が…
川尻の家に
入れるのは
まずいか…
しかし…
スガスガしい…
なんて スガスガしい
気分なんだ

KILLA
ガチャ。
ぼくのパパは
パパじゃない
その②

しょに
駅の家まで
てくれますね
家の前まで……
家の中には入れないけど
美那子さん……
ゴゴゴゴ

あいつは
?
何してるんだ・
こんなところで・
?
学校からは
ム/……?
何だ?・
あいつが 手に 持ってるものは・

トア……
鍵は閉めてなかった
あいつ……

・・・まさかな・・・・・・

ビデオカメラ
ゴゴ
ゴ
ゴゴゴ

今この部屋には
ないようだが……
お
落ちつけ……
ガタ
ガタ
落ちついて考えを整理するんだ……
ガタ
まずこのビデオテープだ

どうすりゃあ
いいんだ!!

お風呂いっしょに……
入っても……
ド
ドドドド
ドドドド
えッ⁉
ドドドドド

……いいかなぁ〜〜〜っ？「隼人」!?
パパと久しぶりに……
バタム
ドドドド
ドドド

ぼ…ぼく
もうあがるから…
ザバァー
いいじゃあないか!
ズイイ
親子なんだから〜〜っ
な 何しに来たんだ… このアリブ… 見つかったらやば…

すまないが 早人… 桶から 手を 離してくれないか？

湯をくんで 体を洗い たいんだ

チャプ

ほ…

ぼくが ハハの 背中…… 洗い流して あげるよ

……

……

ハァ

ハァ ハァ

背中を 流す…か！

ん～～

パッ

それは… いい考え だな

でも まず
おまえの背中
からだよ
え!
先に入って
たのは
おまえなんだ
からね
流してあげるよ
カワリ番こだ
さあ
座って
……
……
……

どうした？ ズイブンと汗をたくさんかいてるじゃないか？
のぼせたのかい？
じゃあッ！ふるえているのはなぜだ！？
……のぼせたのなら
ふるえているのはおかしいんじゃあないか？
う…うん
くすぐったいんだよ！パパ！
ぼくが「くすぐったがり屋」だって事 昔から知ってるでしょ？
！

そうだった……な…
「くすぐったがり屋」だったな 早人は
ま…
前は自分で洗うから
そうか 自分で洗うか
ところで今思い出したんだが
今日の夕方 仕事の用事で家と逆方向の浄神寺の方へ行ったんだが
おまえを見かけたよ
えッ!!
ビデオカメラを持って!

何をしていたんだねッ!?
うああッ!
ドドドドド

「始末」しなくてはいけない
この小僧を
「殺す」のは目立つ事で
非常にまずい事だ…
しかし あれを見られた以上
やらざるを得ない!
ドドドドド
これで こいつの頭を
ドドドドド

死んでもらうッ！
ドドド
死ね！小僧ッ！
ド
まさかぼくも殺すのかい？
ビデオで撮っているのに！今だって撮っているのに……
ドド
ドドド

何ッ!
はッ!
ずっとおまえを撮っていた…
クツのサイズも サインを練習しているところも 撮ったよ! テープは他にもある
撮ったよッ! 同じような仲間が他にもいるのかい?
家の中には テープはないけど ぼくしか知らない所にある
でも ぼくに何かがあったら 誰かがあそこを見つけるだろうね…!!
何だとォー
ぼくに 手を出すな ——ッ
いいなッ!!

ゴゴゴ

ゴゴゴゴ

8mm

小僧！
きさま
わたしを
倒すのかッ！

ママにも
手を
出させないッ！

チープ・トリック その①

プロフィール

吉良吉影 (現在 川尻浩作の(顔と指紋)社会的証明を持つ)

○生年月日 1966年1月30日 ○血液型 A型 ○出身地 S市 杜王町 ○きき腕 右

○学歴 D学院大文学部卒 ○属する宗教団体 なし

○性格— ○誰に対しても物腰柔らかな態度で 警戒心を与えない そして高い知能と才能を持っているにもかかわらず自分の能力以下の職務につき 他の社員はどんどん出世していくのに 彼はそんな事はどうでもよいと考えている 目立たず 平穏な人生を送るのが彼の願い

○趣味 ○1975年から自分の切った爪を集め 長さを計っていた(現在は やれない)

○好きな映画 ○『白の名残り』○好きなファッション 「ジャンフランコ・フェレ」

○女性への態度 ○別に好みのタイプは なく 女性からは けっこうモテる しかし デートの最中いつも「早く帰りたいな」と考えている 指に毛が生えている女性は嫌い

○殺人の特徴 ○彼は4～5年の周期で爪のはげしくのびる時期に自分の欲望をコントロールできなくなる事を知っている 犯行の最中 彼は女性との会話を好み 名前や趣味などを聞いただすが 女性が自分勝手な事を言うのは大嫌い 彼女の手を家に持ち帰って遊んだり 大便のあと オシリをふいてもらったりすると幸せな気持ちになれる

○スタンド 『キラークイーン』

自分から攻撃する事は好まないが自分の正体を追ってくる者は絶対に殺す

〈第4部〉が
わかる//
殺す!

ム？
パァアアア
こんなヤツが いたなんて ぜんぜん 気が つかなかったな
!!

ガチャリ
何やってんだ
こいつは?

早人
こいつ…
何か気になるな…
この小僧
ピンポ〜ン！

誰だ？
知らないやつだな……

こんにちは〜〜〜
お電話いただきました…
建築設計の乙です〜〜
火事の修理と改築見積もりの件でまいりました
あっ

ああ
そうだった…
ガチャリ
会う約束してたんだな
でも
すまないが 念のため
名刺か身分証を
見せてくれないか
はあ……

「ヘブンズ・ドアー」

なるほど…電話したヤツに間違いないようだ

「スタンド使い」や「敵」ではないな

わたしは人に背中を見られるの嫌いだ。

他人に背中を見られたくない！
ブツブツやキズがあるわけでも 刺青がしてる
わけでもないけど 他人に背中を見られるのが
絶対いやだ！
彼女はできない
どうしよう!?

でもま・ こいつは 家に入れても 安心のようだが
ジャンケン小僧の 時の例も あるからな
念のため この露伴には 攻撃できないと 書いておこう
えっ えーと 身分証ですか?
ドーン
もういいよ ・わかったから
さ・ 中へどうぞ… 打ち合わせしょう
どうかした かい?
空けたのは 庭側の 部屋なんだ… 中へ入らなきゃ 打ち合わせが できないよ
いえ どーぞ どーぞ 後から着いて 行きます
?

パタン
さっ！
とーぞ！とーぞ！お先に…

……
どーぞ どーぞ
好奇心で尋ねるんだが……
「背中」……どうかしたのかい？
いえ！お気になさらずに
壁を背にしてると安心なだけでして どーぞどーぞ
お先に！どーぞ！どーぞ！

うわあ ここのドア これ八十万円はしますねぇ

それに ビクトリアンエドワード様式のデザインに イギリスで加工した建材を使ってる家ですからねぇ

二千万はみてもらわないと

⁉

二千万

じょうだんじゃあないぜッ！
捨て直した方が ましなんじゃあないかッ！
ポロ
コロ
コロコロ
コロ
コロコロ
くっそォ——っ
こんな目に会うのもあの仗助のせいだ
またムカッ腹が立って来たぞ
ズル
ズル
ズル
ズルズル

ペン
落っこちましたよ
どーぞ…
好奇心から尋ねたいんだが
他人に背中見られると…
どうなるんだい？
見てみたい
さあ…
？
見せた事ありませんから

〃

〃

ニコ!

チープ・トリック　その②

チープ・トリック
その②

「背中」
むりやり
見てやったら
どうなるんだろう？
ヘブンズ・ドアー
「背中を見せろ」
見てやった
え〜〜と
印鑑は二階の
仕事場に
あるんだが……
ありがとう
ございます
おっ
今度は
ケシゴムがァ
いいよ
いいよ
自分で拾う
から
コロ
あっ!!

ゴッ
シャカ
シャカ
シャカ

さっ！
どーぞ どーぞ おかまいなく
どーぞ どーぞ
どーぞ どーぞ

見たい
そうだ……
おやッ！かゆいなあああああっ！
実に背中がかゆいぞ！
ああーっ
背中がかゆいッ！
でもうまく背中がかけないなあ

そうだ……!!
初対面の人に背中かいて下さいと頼むの失礼ですかね?
でもこのもどかしさ!!
経験あるでしょう? この中指が今いち短くてうまくかけないんですよ!
家に「孫の手」か何かあればい・い・ん・だが……
あいにくないしなあーっ
…………
いいですよ……
そう!!
そうなんだよッ! 中指のほんの一センチ上なんだ
その中指の上かくんですね?

!?
!?
!?
あはは!!やっちゃいましたねっ!
あぶないなぁ
!!
!!
いいましたよねエーッ

でも別にどうって事ないじゃあないか・・・
りっぱな背中じゃあ・・・・・・

ポタリ

何かわからないが
見られたら もう 「終わり」って恐怖だけが あるんだよ
わたしは もう 終わりなんだよォォォォ ——っ!!
落ちつけ よ…
もう 決して 見たりしない あやまるよ

何イーーッ

ス…
ドドド
ドッ
ドドド
『スタンド攻撃』だッ！

設計士の背中に「スタンド」が書いていたのか〃
ドドド
書いていたのならさっき「ヘブンズ・ドアー」でこいつを読んでもなるほど何も書いてないはずだ
ドドド
この設計士はすでに攻撃されてこの家に来たのだッ！
この設計士…操られだァ！ぼくを攻撃する「敵スタンド」のために！……
おんぶして……

いるッ！
「敵スタンド」がいるッ！
おんぶして
ねッ！
おんぶして…

『ヘブンズ・ドアー』
何イーーーッ!!
!!
おんぶして
ねっ!
おんぶして

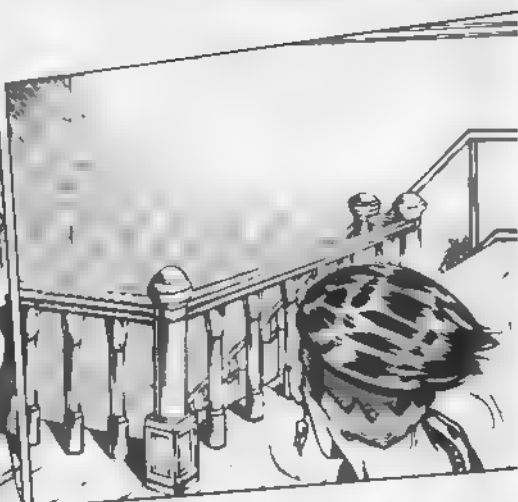
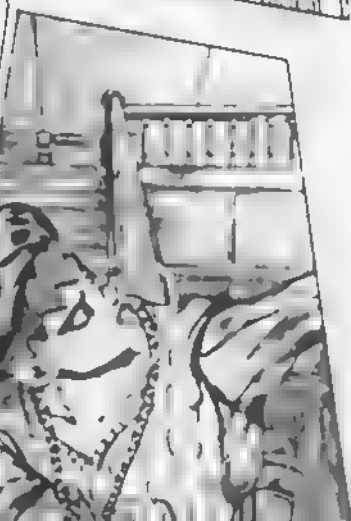
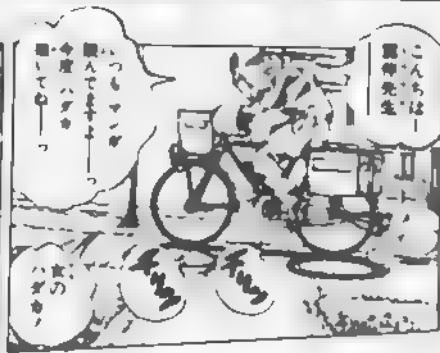
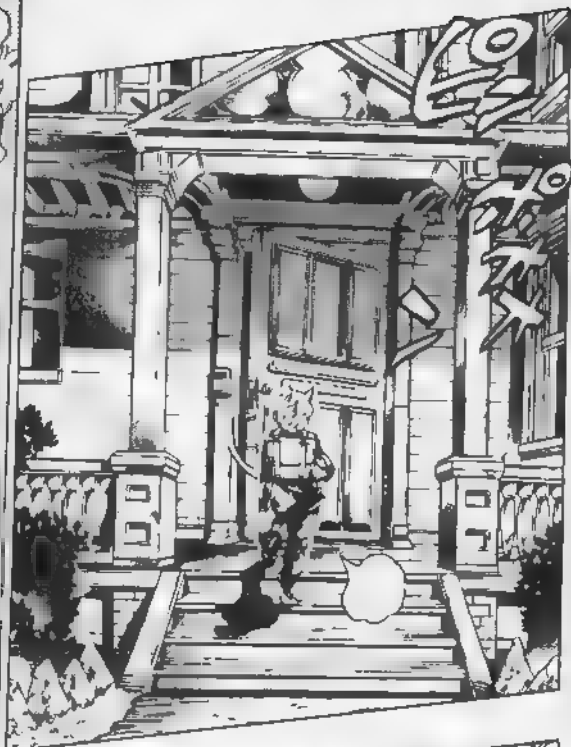
おんぶして
おんぶして
ま……

まさかッ！
ぼくの背中に！
取り憑いたのかッ！
設計士の
背中から ぼくの
背中に！
設計士の背中を
見ながら
乗り移ったのかッ！

写真 焼いて
ねっ……
写真 焼いて
…………
焼いて！
コイツ!!
ねっ！
写真 焼いてッ！

ドドドドドド

『写真』ッ!!
何の事だッ!
ぼくの撮っている『写真』の事かッ!
憑いて
ね?
チープ・トリック
その③

それを消すのがおまえの目的か!?
やかましいぞッ！
ガシィ

ヘブンズ・ドアーーッ

うむむむむ
むむむむむ
なっ!?
何イーーッ!?

「チープ・トリック」
「エネルギー」
「本体」
スタンド
ドドド
わかる?
ね?
「大スタンド」
スタンド使い
わかるの ね

何イーーーッ!!
「ヘブンズ・ドアー」がきかないッ!
きさまッ!
ぼくから離れろッ!
くそッ!
こいつッ!
どうやったら離れるんだ!?

人に
背中ご
ねっ
チリン
チリン
こんちはー
いつもマンガ読んでますよーっ
今度ハダカ描いてねーっ
チリン チリン
バン
ズズ

誰か助けを呼ぶの？
やめようよ……！ねっ
やめようよぉ～～っ
ADRESS
空条 承太郎
東方 仗助
ねっ

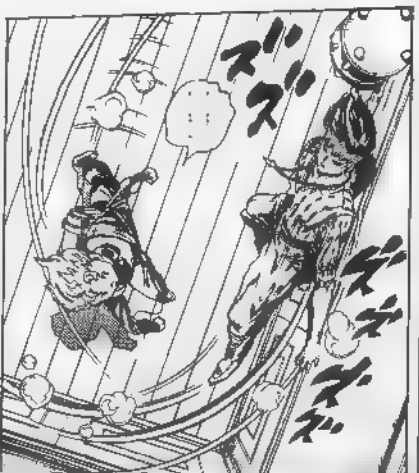
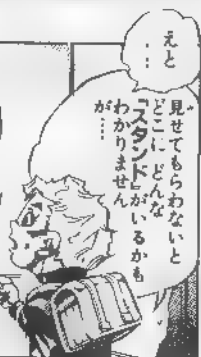
よく来てくれたね…
こっちだよ康一くん
あっ！
と とうかしたんですか
電話じゃあ何ひ説明もしてくれませんでしたけど
「敵スタンド」に攻撃されている
君の助けが欲しいんだ
ろ…
露伴先生……!?
えッ!!

ス…
『スタンド』ッ！
キョロ
ど…どこですッ！
どこにいるんです!?
そっちじゃあない！
『背中』なんだ…
ぼくの背中に
取り憑いている

背中!?

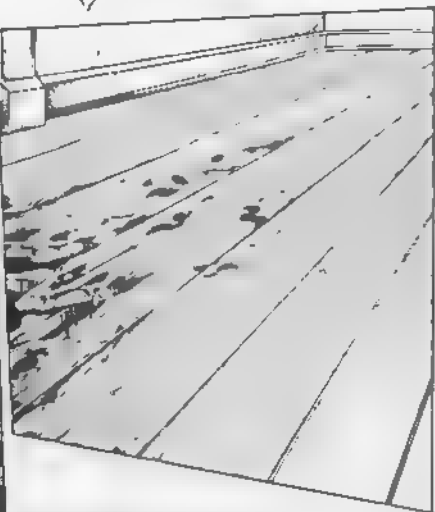
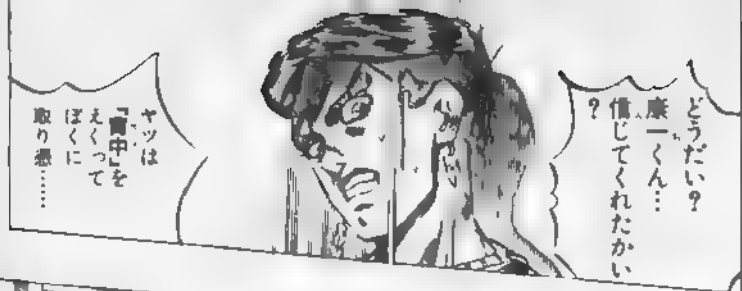
ズズズ
……
ズズズ

……

あの
背中を
攻撃されているんですか？

そうだ……
パンチや殴りなどの攻撃はしてこない
痛くもかゆくもないんだが
かなりヤバイ「スタンド」なんだ・
やっかいだ…どうしていいかわからん…
その
見せてもらえませんか
だめだ

ズ――――ッ
なぜ隠すんです!?
あっ
わかったぞッ! ひょっとして先生ッ! ぼくをからかうために呼んだんですかッ!
何を言ってるんだッ!
だから「背中」を見せるとぼくは死ぬんだよッ!
「スタンド」の事で君をからかったりするものかッ!
そうでしょうか!! 先生はいつだってぼくを からかうじゃあないですかッ!
うっ!
違うんだッ! いつもはからかっているが今はマジなんだ!!
わかった! 二階に「死体」があるんだッ!
えっ
「死体」を見てくれッ! 「乙雅三」という建築家で そいつを殺して ぼくに乗り移ったんだからねッ!

し……「死体」！
ズ
ああ「死体」を見れば信じるだろう？
とーぞ とーぞ
シャカ
シャカ
…先に行ってくれ
さア
ぼくをまたいで先に行ってくれ
ズル
とーぞ とーぞ
シャカ
ズズズ

どうだい？ 康一くん…… 信じてくれたかい？
ヤツは「背中」をえぐって ぼくに 取り憑……
!?
!!
ズ
いない…!?

はッ!

ドドドドドド
み…見ろッ！ 康一くん…
こいつだッ！
こいつが乙雅三なんだ……
ヤツが「背中」から飛び出した時に
きっと精気を吸いとられたんで
干からびたんだ…
かつての首狩り族の
干し首のように
へえ〜〜っ
スゴイなあ〜
よく作りましたねえ！
やっぱり
先生は
考える事が
おもしろいや
また来ますよ…
今日は塾に
行かなくっちゃあ
ならない日だし

ってくれ
一くん!
絶対ボクを バカにして
信じてくれないだろうから
信じてくれッ!
友達だろ
ーーッ
こんな屈辱は
初めてだ…
憶えてろ…
きさま……
憶えてろよ…

チープ・トリック

その④

ねぇ

これで どーだ…
いくらでも しつこく しゃべれ……!
……
「チープ・トリック」… おまえの能力は ほとんど しゃべる だけ
ぼくの「ヘブンズ・ドアー」より「パワー」のない おまえに このばんそうこうの 強力な粘着力を はがして 耳栓をぬく力は ないだろう? はがしてみろ さあ やってみろ!
焼いて
ねっ
写真 焼いて!
え?
何?
何だって――ッ
しかし
どの写真か わからんが
…………
…………
…………

くそっ
疲れて来ている
眠ってはまずい
チープ・トリック
こいつを倒すか
こいつとの闘いが
長びくのはまずい
こいつは長びくのを待っている
ピンポ
ピンポーン
ピンポピンポ
おまたせしましたァ——ッ
デリバリーピッザですーっ
ちわーっ
鮨幸ですぅ——ッ
中華の王王軒あるね　っ
米屋ですぅーこしひかりおとどけに来ましたアーッ
119番通報ありましたがまた火事ですか——っ
ドドドド
PIZZA

こんにちは——っ
おお〜 来た来た
ドヤドヤ
ドヤ

ねぇ
こっちの部屋ーーッ
おっ
こっちの部屋だ声がしたぞ
こっちですかーッ露伴先生ーーッ
ドギ
ギギ
こっちこっちイイーーッ!!

スー
スー

は!?

うわあああ
——ッ

つっ 釣りはいらないから さっさと出てってくれーーッ
火事はどこです 火事は？
知らないよ！ 家政婦紹介所へ行け！
それ 家事ね
もう こいつは 人にバカに
から きっとなんとかしてくれる？
なんとかして「空条承太郎」のいる「杜王グランドホテル」まで行くしかないッ！

抜けっこないよ
ねっ
抜けないね〜〜ッ
うわーっ
あぶない!あぶない!
ダァーッ
ギョロ
ギョロ
よくやるなあ〜〜っ
ねっ!
どこの家の窓から誰か見てるかもわからないのに
危ないよ あんな風に走っちゃあ!

行けっこないよッ!
ねっ!
ぜったいに無理だね!
ズッ
ズッ
ズッ
ゴゴゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴ

ほお〜〜〜っ
ねっ
道路っていうのは 必ず「交差点」という 所があるんだよ…
ねっ
渡れっこないんだ… 必ず 背中を 見られてる
どんどん 道幅は 広くなるし 人も多く なる… 青信号は 30秒ほどしかないしさあ
行くの やめようよおおおぉ〜〜〜ッ
あんたに 渡れっこないんだ よぉ〜〜〜お
ねっ
乙雅三は ぼくの家まで来た
絶対って交差点を渡って 来たはずだ どうやって渡ってきたのか？
そう思うか？
それを 考えれば いいんだろ？
おまえが 来た時の よぉーに なあ———ッ

ザ
それはこれだッ！

?
乙種二はこうやって交差点を渡って来たんだゾッ!
……
ちょっとこっ恥ずかしいがこれなら問題なく
駅まで行けるぞッ!
ああ

ぼくが じゃましなかった 事をなあ ――ッ
ドドドドドドドド
おい そこのバカ
フハハハ ―ッ ねっ ハハハ――ッ
なに ホゲェーっと 歩いてんだ よォ
ヤクでも 買いに 行くのか?
ねっ
ねっ
何だとォ コラ!?

何だとォ～～～～ッ！？
ザッ
ザッ
ザッ
えッ !?
何だとォ～～～ コラッ！
ザッ
おい ふり向けるオー
憑れているのは おまえの方だぜ
乙雅三には いなかった！
「ヘブンズ・ドアー」は いなかったッ！
ドド ドド

ドドドドド
うしろをふり向けない
よし！！これで間違いなく「グラントホテル」まで行けるな！！
ドドドドド
バン

チープ・トリック

その⑤

!?
わかるって

何だとォ〜
いいや！絶対行けっこないね…！
ポコチンまで干からびさせて死ぬのはおまえだッ！
せいぜいほざくんだな おまえの能力は『しゃべるだけ』！
それは封じられたんだ
!?
だっ!?
だっ
誰に向かって言ってんだコラ——ッ
!?
キョロキョロ
?
?

ズズ…
ズズ…
どうやら
しばらくは
でかい交差点は
なさそうだな

ねえ
あんたの『ヘブンズ・ドアー』で
『動物』に対しても『能力』を発揮できるの？
じゃあ背中を動物に見られたらボクも動物の背中に乗り移れるってわけか！
ああ…知能がある動物ならな
人間より簡単に『本』にできる 人間みたいに複雑な精神じゃあないだろうからな
人間より簡単にねっ
！

おい
そこどけッ！
猫って嫌いだよなあ～～っ
ガン飛ばすからなあ～～っ
確かに
こいつらも
気をつけな
くっちゃあな

なっ!?
ドシャ
ゴゴゴゴ

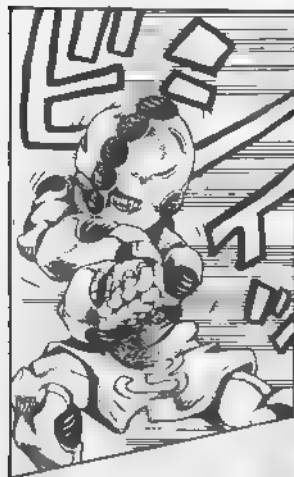
ゴゴゴゴ
〃何イ〜
まっ…まさかッ!
ゴゴゴ
ゴゴゴ

こいつらの誰かがおまえの背中をチラッと見ればいいんだよね――ッ
ぼくの「能力」は「しゃべるだけ」…
でもねっ…
あんたが動物を簡単に「本」にできるなら
「すでに封じられた」だと？
ゴ ゴ ゴ ゴ
ぼくがこいつらを呼びよせたんだッ！

おおおおおお
おおおおお
おお
かかれ
ーッ
ドン
ドン
「ヘブンズ・ドアーッ」

勝ったッ!
しまったア——ッ

飼料ニャア罪ハ
ネーヨー ダカラ
ミンナトッカニ
消エナ…オラ!
な!?
そっ
その「スタンド」はッ!

康一くんッ！
何イーーッ
からかわれているのかと思ったけど…
ちょっぴり気になったから戻ってみたら
露伴先生…どうもやっぱり変だ
家の外に出ても壁を背にして歩いたり他人の背中で交差点渡ったり…
ひとりでやってるんだもの…

いるんですね……
背中に「敵スタンド」が……
君のそういうところなんだよ
ぼくが君を
尊敬するのは…
からかわれていると
思うのは 無理もない
でも それでも戻って
確かめに来てくれた…
やっぱり君は
親友だった
「背中」ですね……
「背中」にいる
敵をとりのぞけば
いいんですね。

「エコーズ
3 FREEZE」
ズン
ドン

グッ
やっ
やった!!

うおおおおおっ

えっ!?
えっ!?
!?
チープ・トリック
その⑥

ここに
立ってたハッ……!
おおおお
早く立ってたハッ!
このままだと　おまえの
背中をこいつは　かして　ほぐろ
地面に落ちちまうぞッ!
チープ・トリック
その6

わっ…!?
露伴先生!?
こ… 康一くん
き… 君が戻って来てくれた事は すごく感動しているし 感謝もしているんだ
さけ始めてるんてね…
君からは見えないが ぼくの背中が ちょっぴりだが
あっ

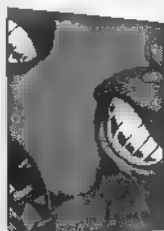
あああ
ACT3！
「3FREEZE」を
解除しろォ
ーーッ
S・H・I・T
了解しました

ろっ露伴先生！
だっ！だっ！
だいじょうぶなわけねーだろッ！広瀬康一！
これでわかったか!? ねっ!? 岸部露伴 ぼくを救る方法はないッ！
露伴 おまえの背中をこっぺがすって事なんだからなあーっ

あとは
何にもしないで
じっくり
待つだけだね
どこへ行こうとも…
もう疲れるだけだよ
疲労と今のダメージで
ぶっ倒れるのが先か
精神がまいっちまって
自滅するのが先か
待つだけさ…
つまり
どんな最強の
『スタンド』だろうが
しゃべるだけの
パワーのない
ぼくを倒す事は
できないって
わけだなあ――っ
ハハハハハハッ
ハハハハハ
――ッ
ねっ
ハハハハハ
ハハハ
――ッ

背中にいる「スタンド」ッ！いったいどんなッ！
ぼっ…ぼくはどうすれば……!?
フフ…「どんな？」
フフ
見たいのかい？
フフフフフ
見たい？
どんな「スタンド」か？
へへ……
ぼくの背中 フヘヘ 見たいのかい？
フフフ
いいよ…フッ 見せて……
あげるよ
ウフハ……

ウヘ
フフフ……
へ
へへへ

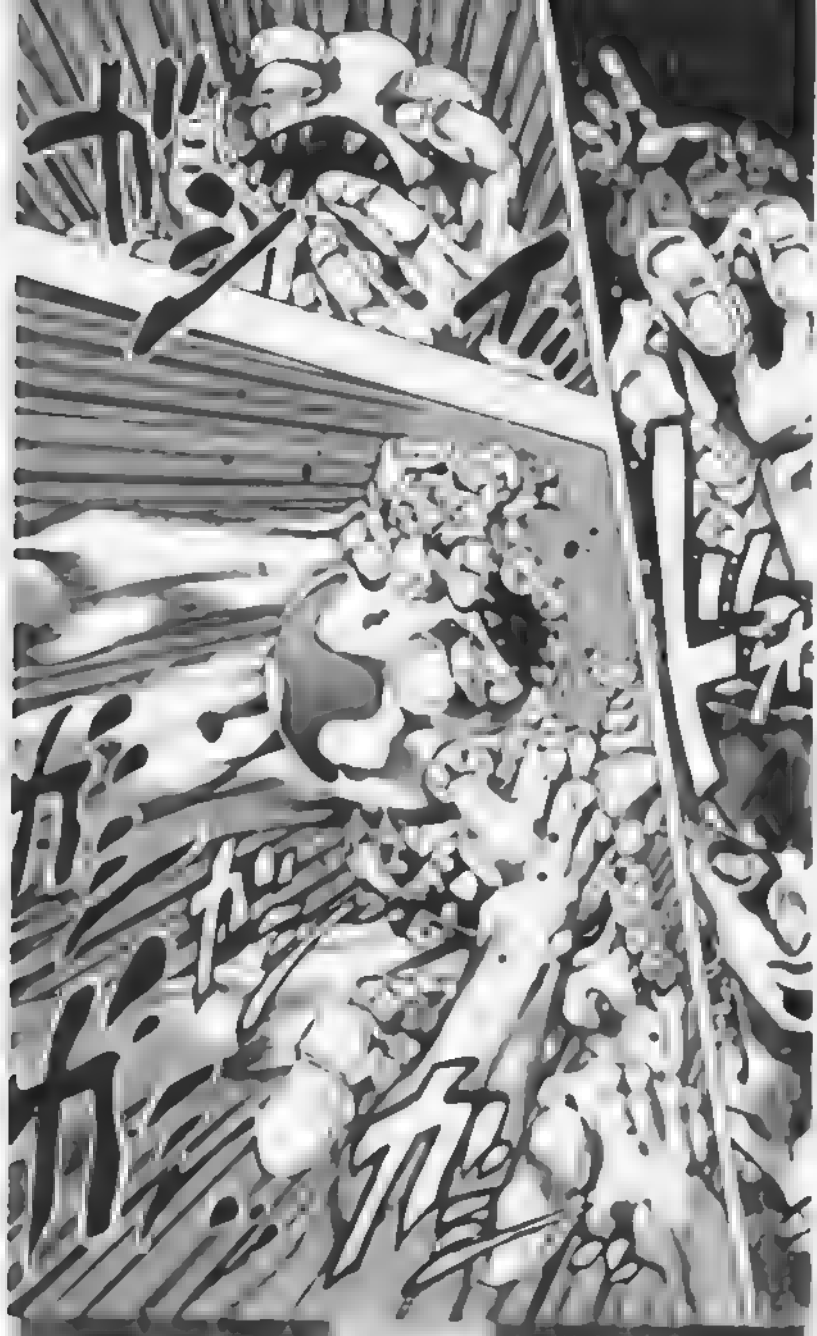
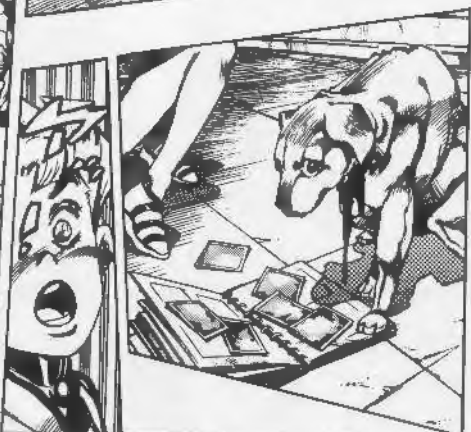
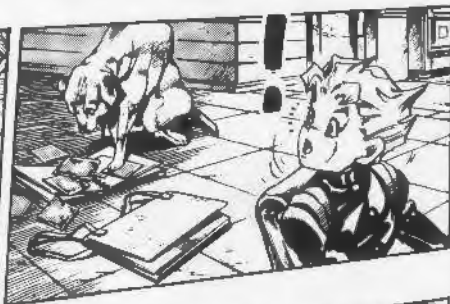
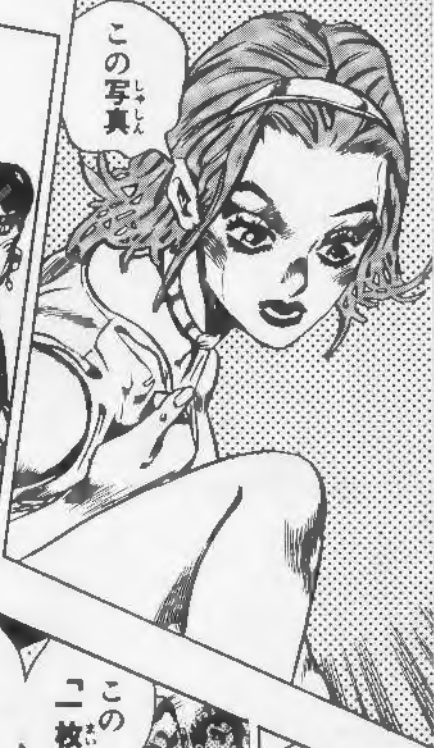
ヘハハ
フフフ

ついにまいっちまったかーッ
承太郎？
プフフ
フフ・ぼくは最初からそんなところへは向かってないよ…ここへ向かってたんだ
空条承太郎のところへ行っても無駄だとわかったんでーっ
ついに到着できたんでうれしくってね つい笑っちまったよ フフフ
ハハハ
精神が崩壊しちまったようだなあーッ
もし康一くんが来なかったら
いや 今は冷静だよ ぼくは
ブツブツ言っちゃって……
よしッ！康一に背中を見せたなッ！
次は広瀬康一に『転移』するッ

こ……
この場所は！
「チープ・トリック」……この場所でおまえは「ふり向いた」
もっとももしここがどこかわかっていてふり向くまいとしても
おまえはその「自分の能力」ゆえ康一くんの方を絶対にふり向かざるをえないけどな
なっ!?
………

何イイイイーッ

しかし
うおおおおっ

「あの罠」だよ
うわあああああああああああああああ

OWSON
ドラッグ

フー
しゃべる以外
何もしないが
ものすごい
ヤツだった
康一くん
本当…
君が来てくれなければ
ぼくはここに来れず
殺されていたよ……
でも
いつの間にか
ここに来るとは
ヤツに夢中で
気がつきませんでしたよォ～
あのポストだって
わかった時には
ぼく前怖い目に
あってるから
心臓が止まりそうでした
よー
鈴美さん

この写真
露伴ちゃんが撮ったの？
そうだが……
この「一枚」
しるしがついてあるけどどうかしたの？
カコってあるの男の子みたいだけど
川尻早人

ぼくのパパはパパじゃないの巻(完)

■ジャンプ・コミックス

ジョジョの奇妙な冒険

44 ぼくのパパは パパじゃないの巻

1995年10月9日　第1刷発行

著　者　荒木飛呂彦

編　集　ホーム社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-50　電話　東京　03(5211)2651

発行人　後藤広喜

発行所　株式会社　集英社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-50
電話　東京　03(3230)6233(編集)
03(3230)6191(販売)
03(3230)6076(制作)
Printed in Japan

印刷所　株式会社　美松堂
中央精版印刷株式会社

ISBN4-08-851894-2 C9979